

平成30年6月21日
宗教法人 阿蘇神社

【指定寄付金対象事業】

齋館修復工事の経過報告（平成30年4～5月）

平素より当神社の災害復旧事業にご理解ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。
別添のとおり、齋館工事の経過を報告いたします。多くのご支援に感謝し、引き続き
適正に事業を進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

記

- 1, 工事名 齋館修復工事
- 2, 報告期間 平成30年4月から5月現在まで

以上



* 樹木の伐採

正面玄関を覆うように生えていた樹木(貝塚)を工事の為に伐採している状況です。
【後の調査で分かりましたが、ベタ基礎と土間洗出し仕上げの間に根を張ってしまい洗出しが壊れていました。】



* 仮設軒足場設置

屋根の修理を行う為の足場を設置しました。



* 屋根瓦解体状況

屋根葺き材(瓦)を撤去している状況です。
【創建当初は銅板屋根でしたので、建物の構造は銅板屋根を葺くために造られていましたが、その後、重い瓦に変更されていました。今回の修復では、地震で傷んだ屋根の修復に合わせ、過重負担を軽減させるために当初の銅板葺に復元します。

重みに耐えきれずに垂れ下がっている。



* 壁土解体状況

地震によって傷んだ建物内・外の壁下地を修復工事の為に撤去している状況です。
【壁を解体して骨組みだけにする事により、地震で外れた部材や建物の傾きを直すことが出来るようになります。】



* 木部解体状況

屋根下地(野地板・野檼)を解体している状況です。
【雨水は上から下に流れますので、雨漏りで屋根が一番痛みやすいのは、入った雨水が出ることができずに溜ってしまう軒廻りです。実際に解体してみました、見た目以上に腐食が進んでいる状況でした。】

軒廻り部分



* 原寸作成・検査状況

屋根下地を作り直すにあたって、屋根の原寸図を作成し、屋根の反り等を確認している状況です。